

最低賃金3%上げ提言へ

経財諮問会議 民間議員

政府の経済財政諮問会議
(議長・菅首相)の民間議

員が、14日の会合で、今夏

に決める最低賃金の改定額
に關し、3%程度を念頭に
引き上げを提言することが
わかった。全国平均で早期
に時給1000円を実現す

ることや最低賃金の地域間
格差の是正も求める方針
だ。

提言案では「早期の経済
回復を図るためにも、コロ
ナ前までに引き上げてきた
実績を踏まえつつ、より早
期に1000円になること

を「目指すべき」とした。最
低賃金は2019年度まで
4年連続で3%超の引き上
げが続いたが、20年度は全
国平均で1円の上昇にとど
まり902円となってい
る。

当初は、これまでのペー
スを上回る引き上げを提言
する可能性もあったが、中
小企業側に配慮し、従来の
引き上げ率を踏まえるもの
になったとみられる。